

東京女子大学学会 哲学部会主催

「古代ギリシアに、はたして女性の哲学者はいたのだろうか？」

長年哲学史の授業をやっていて、時に訊かれる、いかにも女子大ならではの質問である。たしかに、大抵の教科書には載っていない。

でも詳しく調べれば見つかるかもしれない。別に難しい問題でもなさそう。だが油断は禁物。意外なところに不思議な穴が開いているのが哲学の特徴でもある。この素朴な問いかけを手掛かりに、古代哲学の特質を改めて考えてみよう。

女子大のソクラテス

古代哲学とジェンダー

2026年
10|22 (木) 16:35-
18:00 (5限)

東京女子大学キャンパス
23号館23201教室

ヘリコン山の岩の上に座って竖琴を奏でるムーサ(ミューズ)の一人(抒情詩を司るエウテルペ、もしくは舞踊を司るテルプシコラか)。アッティカの赤絵式陶器壺(紀元前445-435年頃)に描かれた絵より。

入場無料・どなたでも
聴講いただけます



■講師

萩野弘之

上智大学文学部哲学科教授
(東京女子大学非常勤講師)

1957年生まれ、東京大学文学部哲学科卒業、同大学院博士課程中退。東京大学教養学部助手、東京女子大学文理学部助教授を経て、1999年より現職。古代ギリシア哲学専攻。

主な著書:『哲学の原風景』『哲学の饗宴』(NHK出版)、『精神の城塞』(岩波書店)、『奴隷の哲学者エピクテトス 人生の授業』(ダイヤモンド社)、『新しく学ぶ西洋哲学史』(共著、ミネルヴァ書房)ほか。

【主催】東京女子大学現代教養学部人文学科哲学専攻 〒167-8585 東京都杉並区善福寺 2-6-1

【問い合わせ先】東京女子大学 哲学専攻オフィス Tel.03-5382-6324

「西荻窪」駅(JR中央線、JR中央・総武線、東京メトロ東西線)から北口より徒歩12分。または北口(1番のりば)より吉祥寺駅北口行バスで「東京女子大前」下車。※「西荻窪」駅からの徒歩ルートは大学のHPで。 ▶<https://www.twcu.ac.jp/main/access/index.html>